



市議会だより

□発行日 平成25年(2013年)8月1日 □編集と発行 泉南市議会報編集委員会 泉南市樽井一丁目1番1号 TEL.072-483-0008
FAX.072-484-2085

市議会ホームページもご覧ください。 <http://gikai.city.sennan.osaka.jp/>

泉南市議会 検 索



▲岡田浦漁港青空朝市にて

第2回 定例会

議員報酬、政務活動費の減額を可決しました。

議員報酬を6%減額

政務活動費を40%減額

平成25年第2回定例会（6月議会）は、6月10日から6月24日までの会期で開催されました。

本定例会は、国民健康保険税条例の一部改正や、議員報酬削減などについて、本会議・委員会で活発な議論が交わされました。

詳しくは掲載記事をご覧ください。

第2回定例会

一般質問

14人が市政を問う

一般質問とは、教育、福祉、財政など市政全般に対し、質問し、確認することで、毎定例会において、各議員1人あたり1時間の質問をすることができます。

6月定例会では、14名の議員が市政全般にわたる課題や問題点について、一般質問を行いました。

各議員の主な質問項目は次のとおりです。

各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。
掲載順位は質問順です。



おお もり かず お
大森 和夫 日本共産党

一般質問事項

●老朽校舎の建て替えを計画的に行うこと。
泉南中（2017年・仮校舎の設置、解体、改築工事）から順次、西信達中、信達小の改築をすすめる（教委答弁）。この計画に基づいて学校施設の老朽化対策は最優先の課題として取り組む（市長答弁）。

●国民健康保険税の資産割をなくし保険税の値下げを。財源は市民病院のない分、一般会計から予算をまわす。

●アスベスト被害者の早期救済・解決の取り組みを。

●樽井駅エレベーターと新家駅海側改札口早期実現を。



なか お ひろ き
中尾 広城 公明党

一般質問事項

1. 障がい者施策について ①各公共施設におけるバリアフリー度について ②障がい者（視覚・視聴）の方々の災害時における支援対策について 2. 高齢者施策について ①泉南市第5期高齢者保健福祉計画について ②グランドゴルフの普及について 3. まちづくりについて ①第3次大阪府文化振興計画について ②空き店舗対策事業の進捗について ③大阪ミュージアム構想と泉南市内の文化的遺産の今後について 4. 生活保護行政について ①適正委員会の提言について ②新規複合的就労支援事業について



た ばた ひとし
田畑 仁 新風立志の会

一般質問事項

冒頭に議員としての信念を語り、泉南市と泉佐野市との合併の是非を問うのではなく、突発的な合併の出方で、市民感情や今後の議論に影響を及ぼす可能性があるのではないかと市長に質問させて頂きました。後、教育関連に的を絞り、母校でもある西信達の小中一環教育・合同校舎の新設を訴え、西信達小中合同運動会の試み・中学校給食・給食費滞納・学区再編（新家中学も視野）・自らの体験談を基にいじめ体罰問題・各アンケートの実施など教育長に質問させて頂きました。男!田畑!これからがんばります。

冒頭に議員としての信念を語り、泉南市と泉佐野市との合併の是非を問うのではなく、突発的な合併の出方で、市民感情や今後の議論に影響を及ぼす可能性があるのではないかと市長に質問させて頂きました。後、教育関連に的を絞り、母校でもある西信達の小中一環教育・合同校舎の新設を訴え、西信達小中合同運動会の試み・中学校給食・給食費滞納・学区再編（新家中学も視野）・自らの体験談を基にいじめ体罰問題・各アンケートの実施など教育長に質問させて頂きました。男!田畑!これからがんばります。



わ け のぶ こ
和気 信子 日本共産党

一般質問事項

(1)「子どもの権利に関わる条例」の取り組み、市長と子ども達の対談の要望実現を願う・差別を助長する「アンケート調査」はやめるべき。(2) 中学校給食実施計画の具体化を・学校プール一般開放は再発防止、安全最優先に・日よけ対策を。(3) 障害者施策のホームページ検索操作を簡単に、介護施設の市内全体のマップ作成を。(4) 特定保育の開設予定は・風疹ワクチン接種の啓発を・子ども医療助成を中学校卒業まで拡充を。(5) コミバスの案内板に市の電話番号記載を・危険な道路（砂川丘ノ池）の改修を。



こ やま ひろ まさ
小山 広明 無所属(緑の党)

一般質問事項

日本に侵略されて犠牲になった方が未だに日の丸を見れば鳥肌が立って、なんともいえないやな思いをする、と言う発言を聞いて私の考えは変わった。維新の流れと今回日の丸が議場に上げられるということと無関係ではない。日の丸をはずしていただきたいと切に思う。

原発、子ども被災者生活支援の具体化・子宮頸がんワクチンの被害・自然との共生・土地開発公社の国の責任・ごみ置き場は市が責任を・不燃物置き場の汚染物の除去を・住居表示の早期再開を・関空の運営権譲渡について取り上げ議論した。



なり た まさ ひこ
成田 政彦 日本共産党

一般質問事項

(1) 合併問題については8年前の住民投票において、泉南市で投票者 70%が反対しており、市民の意思を尊重すべきである。
(2) 生活保護費削減と申請の受付については、不況と失業が続く中、誰でも生活困窮におちいる状況であり、市民生活の最後のセーフティネットとして、憲法 25 条に保障された制度として守るべきだ。
(3) 新火葬場建設については、用地確保、施設の計画、財政アクセスなど、市民にオープンし意見を聞くべきだ。(4) 南海地震については、政府、大阪府待ちの防災計画ではなく、市民のいのちとくらしを優先してすすめよ。



もり ひろ ふみ
森 裕文 無所属(泉南フォレスト)

一般質問事項

「行政評価」について。システム設計上の課題—評価の客観性の確保、成果重視、コスト・効率の把握、住民の方を向いたシステム。導

入・試行の課題—明確な目的と中長期的戦略、前向きな改革、職員の意識改革・浸透、効率・職員の負荷への配慮、結果の活用、行政活動の体系の整理。運用の課題—結果・プロセスの公表・公開、目標値の設定と達成度評価、行政運営ビルトイン。自治体の努力—経営戦略の策定、全庁的な意識改革、評価能力の向上。運営での成功の前提—人材・体制・予算の確保、市長・議会の理解。



おか だ よし こ
岡田 好子 公明党

一般質問事項

(1) 子育て支援について ①未受診妊婦 ②子育て応援メールマガジン ③子ども医療費助成 ④洋式トイレ

(2) 障がい者の方の就労について ①作業所 ②販路
(3) 後見人制度について ①制度を利用されている人数 ②問題点
(4) 女性議会について ①開催準備
(5) 選挙投票について ①投票率 UP ②期日前投票
以上について質問させて頂きました。



しぶ や まさ こ
渋谷 昌子 公明党

一般質問事項

1. 医療について ①風疹ワクチン接種助成 ②成人用肺炎球菌ワクチン接種の助成 ③胃がん予防対策 ④小・中学校における脊柱側湾症検診にモアレ検査導入 2. 小・中学校での通学路安全対策強化について ①「交通安全運転講習」の実施状況と今後の取り組み ②自転車通学に対する安全対策 ③通学路の安全対策 ④通学路安全対策アドバイザーの導入 3. スクールカウンセラー配置事業について ①中学校におけるスクールカウンセラーの利用状況と今後の取り組み ②小学校における教育相談について質問しました。

側湾症検診にモアレ検査導入 2. 小・中学校での通学路安全対策強化について ①「交通安全運転講習」の実施状況と今後の取り組み ②自転車通学に対する安全対策 ③通学路の安全対策 ④通学路安全対策アドバイザーの導入 3. スクールカウンセラー配置事業について ①中学校におけるスクールカウンセラーの利用状況と今後の取り組み ②小学校における教育相談について質問しました。



たけ だ みつ よし
竹田 光良 公明党

一般質問事項

今定例会での私の一般質問は、1. 広域行政と合併問題について。2. 教育問題について。3. 買物難民について。4. 子育て支援についての

大綱4点にわたり質問をしました。
特に、合併問題については、今回の新聞等の報道を受けて、10年 20 年先のまちづくりについて、行政、議会、市民の立場で議論できる場づくりを市長に要望しました。

また、教育問題では、教育委員会提出の施設老朽化に対する考え方にある、泉中や西信中等の建て替えについての確認をし、統合はないとの答弁が教育長よりありました。



ふる や まさ とし
古谷 公俊 無所属(自由民主党)

一般質問事項

1. 新家地区畔の谷慰霊堂について。580余の位牌の維持管理について ※慰霊施設について ※戦没者追悼式での文化ホール

の料金について 2. 婚活事業について ※年々市の人口が減少する中、減少対策として新しい取り組み方について ※縁結びや独身男女の出会い創出事業について 3. 市のシンボルとなるキャラクターを作ろう! ※市の観光 PR としてゆるキャラクター作りと取り組みについて 4. 街の公共・交通施設について ※各バス停へのベンチ設置について(パネル説明)高齢者や障害者の方々の対策について



かじ もと しげ み
梶本 茂麿 無所属(泉南刷新の会)

一般質問事項

1. 教育委員会の今後の大規模事業と市財政に及ぼす影響(今後の総合的な財政シミュレーションはどうなっているのか) (1) 中学校給食事業 (2) 老朽校舎の建て替え (3) 廃園幼稚園の売却 2. 政策形成過程の調書の議会提出 3. (1) 生活道路の路面性状調査と改修について (2) 農業用水路と排水路の窓口産業観光課と下水道整備課の一体化と抜本的な改修計画について 4. 泉佐野市との合併協議報道と市長の考え方と真意について 5. 現在使われていない旧信達保育所について土地・建物の返還及び今後の活用計画について。



まつ もと せつ み
松本 雪美 日本共産党

一般質問事項

維新の会代表、橋下徹大阪市長は、「慰安婦制度は必要だった」と発言。さらに沖縄普天間基地視察で米軍の司令官に「米軍はもっ

と風俗の活用を」と発言。政治家・公人として女性の尊厳を傷つける女性蔑視、人間蔑視の発言は日本中、世界中から批判の声が沸き起こっている。橋下市長は計画していた訪米もできず米軍への発言は、謝罪し撤回した。しかし沖縄県民や慰安婦問題に対して謝罪せず弁解ばかりしている。このような態度について向井市長はどう思うかと質問。向井市長は、橋下市長を擁護せず「政治家として不適切な発言である」と答弁しました。



きの した とよ かず
木下 豊和 拓進クラブ

一般質問事項

今世の中で話題のアベノミクスと憲法問題について持論を述べた。質問は、教育に関して ①教育委員会を豊能地区のような「広域化」し、消防や福祉などのようにしては? ②幼児・小学校教育について、国や大阪市のような新たな動きに対して、どのように対応していくか? ③PTAが保護者への重荷になっていないか?という質問をしたが、あまり前向きな答へは得られなかった。次に、上町断層について、直近の調査によって危険度が増し、泉南市から阪南市まで延伸したことによる新たな対応を質したが、国や府の指示待ちである。

第2回定例会

平成25年第2回定例会（6月議会）は、6月10日から24日までの会期で開催されました。

今定例会に提出された議案の中から、主な質疑、討論を要約してお知らせします。

議案第1号 原案可決

■泉南市情報公開条例及び泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

消防所管の文書について、情報公開請求や個人情報保護に関する事項についての申請窓口が市庁舎から消防署へ変更したことに伴い、本市関係条例において所要の措置を講ずるもの。

▼総務産業常任委員会質疑

問 泉佐野市の消防本部に統合されることにより申請等の手続きが不便になるのではないか？

答 火災予防の関係や危険物の設置の届け出などは本部での受け付けとなるが、今回の情報公開及び個人情報保護条例やそれ以外の市民が直接関係する申請等については泉南消防署が窓口となるので不便になることはない。

反対討論（本会議）

消防業務の広域化に反対である。市民の声を行政に反映する議会、議員は目の前にあっても遠くなった。生命を守る自治体の本質的距離は近くあるべきだ。

議案第4号 原案可決

■泉南市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

乳幼児及び児童の保健の向上に資するため、入院に係る医療費助成の対象範囲を就学前から小学校第3学年まで拡大するもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 医療費助成制度の全体的な状況は？

答 大阪府の制度としては、通院が3歳児未満まで、入院は就学前児童までとなっており、府内の各

市町村において独自の施策により拡充しているため、年齢の上限についてはさまざまであり、全国的に見ても都道府県により、大きな開きがあるのが現状である。

賛成討論（本会議）

義務教育は無料で責任を持ってやっている。医療費も公的に助成すべき。まず通院費を先にするべき。議会が主体性を持って牽引していく必要がある。

賛成討論（本会議）

小3年までの拡充を評価。「各自治体によって医療の格差があつてはならない」今後、通院・入院助成を中学校卒業までにし、府や国にも要望を求める。

議案第5号 原案可決

■泉南市総合福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

行財政改革大綱の趣旨に基づき、行政財産及び公の施設の利用者に対してより適正な負担を求め、市民負担の公平化を図る観点から、当センターの付属施設利用料金の改定を行うもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 総合福祉センターには研修室等会議室がある中で、大会議室のみに限定して利用料の改定を行う理由は？

答 総合福祉センターについては公共施設として福祉目的に供する施設であることから、利用料の見直しをする際に目標稼働率を50%とし、管理経費や人件費を面積で按分して計算したところ、年間コストから過不足を生じるのが大会議室のみであった。

反対討論（本会議）

改正は、利用料を約20%値上げするものである。本来は、駐車場の完備・稼働率を上げ高齢者・市民に使いやすくすべき。市民負担となる値上げは反対。

反対討論（本会議）

使う人と使わない人とは不公平は見識。使うためにつくったのであって現状の16%は問題。稼働率アップのためには値下げするのが当然である。

議案第6号 原案可決

■泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

（主な内容）

平成25年4月25日に市長へ提出

された泉南市国民健康保険運営協議会の答申に基づき、本市国民健康保険税賦課応能部分資産割について、廃止するに当たり、所要の措置を講じるもの。

▼厚生文教常任委員会質疑

問 国民健康保険税の収支の現状は？

答 平成23年度末までの累積赤字は約1億9、700万円、平成24年度単年度は約5、400万円の赤字となっており、平成24年度末の累積赤字としては、約2億5、100万円である。

反対討論（本会議）

値上げにつながる改定に反対。市民病院がない分、一般会計から予算をまわし、値上げなしに資産割の廃止を。暮らしが大変な時に値上げすべきでない。

賛成討論（本会議）

今議案への賛成理由は、長年の懸案であった資産割を廃止すること。また、3年間かけて廃止を行うなどの緩和措置が取られているなどのことによる。

反対討論（本会議）

負担できるもので払うのが税。資産割廃止のとはっちは納得で

きない。問題は国の補助が58%から25%に減っている状況に対して議会はどうするかである。

請願第1号 不採択

■市民生活を圧迫する国民健康保険税の値上げに反対を求める請願

（紹介議員） 成田 政彦

賛成討論（本会議）

国民健康保険税の所得割19%、最高限度額9万円の値上げに反対を求める請願については不況と失業者増加が続く中、市民生活の負担を軽減するために賛成する。

賛成討論（本会議）

国の助成の大幅減に市の肩代わりは当然である。それが自治体の役割である。今回の資産割を所得、限度額の引き上げに回すのは、その側の立場である。

議案第7号 原案可決

■平成25年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）

（主な内容）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ3、713万5千円を増額し、それぞれ273億516万8千円とするもの。

反対討論（本会議）

都市計画決定の委託料180万円で空港島は市街化区域にすべきである。これは市の主体的対応で課税すべきである。プール一般開放は市が直接すべきである。

反対討論（本会議）

乳幼児入院医療費拡充は評価できるが、市民の最後の「セーフティネット」である生活保護費削減のためのデータシステム変更については反対である。

委員会提出議案第4、5号 原案可決

■泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の臨時特例に関する条例の制定について ほか1件

（主な内容）

平成25年7月1日から平成28年10月27日まで左記のとおり減額するもの。
・給与月額
○議長 57万円から53万5、800円
○副議長 52万円から48万8、800円
○議員 50万円から47万円
・政務活動費月額
○5万円から3万円

反対討論（本会議）

議員の報酬は、当事者の議員自身がお手盛りのさじ加減で決定すべきではない。市民の代表で構成する特別職報酬等審議会に諮問し

て意見を聞くのが筋。

賛成討論（本会議）

市民感情をおおるやり方は絶対にNOであると訴え、議会運営委員会で各会派が妥協し議論した上で、必ず景気回復を目標にする前提で賛成討論を行った。

反対討論（本会議）

先の討論を聞き反対する。利息まで貸しこんだ66億円の支払いストップが議会の役割。銀行、社会の為にもならない。この事は議会では出来ない。

議員提出議案第3号 原案否決

■橋下徹大阪市長の「慰安婦制度は必要であった」との発言の撤回・謝罪を求める決議

賛成討論（本会議）

差別を見過ぎさないと、言う事から、軍隊は必要、と言い、戦争では男を慰安するのには、その対象を女性だと結びつき、市民の平和の内に生きる権利を侵害するものである。

賛成討論（本会議）

大阪橋下市長の公人として「慰安婦は必要だった」「男性も女性もモノ扱いする」発言は、女性の尊厳と名誉を傷つけるものであり、「撤回し謝罪すべき」です。

委員会の視察報告をします

各常任委員会・各特別委員会は、所管する課題に対し、先進的な自治体を訪問し、行政事務事業の参考とするため行政視察を行いました。
主な内容は、次のとおりです。

5月8日～9日

厚生文教常任委員会 佐賀県唐津市、福岡県大牟田市

5月16日～17日

議会基本条例制定特別委員会 北海道松前郡福島町、北海道登別市

■厚生文教常任委員会

(おもな視察報告)

唐津市ではイメージキャラクター「唐ワン君徹底活用事業」や観光協会との協働事業について説明を受けました。唐ワンくんの特色は委託先が NPO 法人唐津子育て支援情報センターであることもあり、観光PRのみでなく、情操教育に力をいれているとのことで、幼稚園、保育園、小中学校などへも出動し、子どもたちへのあいさつ運動や交通安全教室などのイベントで活躍しているとのことでした。観光協会との協働事業では、玄界灘観光圏、着地型観光の推進、観光客おもてなしの推進の3点を実施しているとのことでした。

また、大牟田市では平成14年度より認知症コミュニティ推進事業を展開しており、①認知症コーディネーター養成研修、②もの忘れ予防・相談検診、③認知症予防教室“ほのぼの会”、④絵本教室／認知症サポーター養成講座、⑤ほっと安心（徘徊）ネットワーク、⑥地域認知症サポートチームの6つの中核事業で構成されているとのことで、各事業についての具体的な実施内容の説明を受けました。



▲唐津市にて



▲大牟田市役所前にて

■議会基本条例制定特別委員会

(おもな視察報告)

福島町は、平成21年3月の議会基本条例制定の10年以上前から数々の議会改革を行い、改革のまとめとして、議会基本条例を制定したそうです。そのため条例の制定は、これまでの改革のまとめという点で、スムーズに制定に至ったとのことでした。条例における先進的な項目として本会議や委員会における傍聴者への資料配布、議員間の自由討議、自己評価制度の導入など、全国的にも数少ない議会改革をされており、本市の条例制定における参考となりました。

また、登別市は平成15年頃からできることから少しずつ議会改革を進め、基本条例については、平成19年に小委員会を立ち上げ、その中で検討を行ったそうです。議会フォーラムについては、条例では直接触れず、第2条で「市民との議論の場」ということで、毎回テーマを定めフォーラムを開催しているとのことでした。また、福島町同様、議員間の自由討議を取り入れ、採決の際の参考にするなど、先進的な取り組みをされており、本市条例制定における参考となりました。



▲福島町にて



▲登別市にて

近畿市議会議長会副会長に南良徳議長が就任

平成25年4月26日に開催されました第78回近畿市議会議長会定期総会において本市議会議長南良徳氏が近畿市議会議長会副会長に就任いたしました。

近畿市議会議長会とは近畿2府4県（111市）の市議会議長により構成され、会長は市制施行順に担当することとなっています。泉南市では本年度に副会長を、来年度は会長を務めることとなっています。



全国市議会議長会より堀口武視議員及び大森和夫議員に勤続表彰が授与されました。

勤続表彰とは10年以上市議会議員の職にある人に授与されるものであり、以後、15年、20年、25年と5年毎を節目としたもので、今年度において堀口議員が25年、大森議員が15年の在職により勤続表彰が授与されました。



本会議場に国旗及び市旗を掲揚しました。

議場への国旗及び市旗の掲揚については、議長から「議会改革に関する懇談会」に諮問をされ、慎重なる協議の結果、出された第1次答申を受け、各派代表者会議において、平成25年第2回泉南市議会定例会より議場へ国旗及び市旗を掲揚することが決定されました。



●5月号(前月号)の 補足説明について

5月号において一部記事の内容が不十分であったため、再掲載させていただきます。

議案第25号 原案可決

■職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

問 退職金の減額幅は？

○補足前

答 部長級が平成9年度で1127万円が平成27年度では815万円になり、同じく次長級では1068万円が754万円に、課長級では973万円が749万円に、主任級では673万円が572万円になる。

○補足後

答 公社の健全化計画（給与カット含む）において年収は部長級が平成9年度で1127万円が平成27年度では815万円になり、同じく次長級では1068万円が754万円に、課長級では973万円が749万円に、主任級では673万円が572万円になる。また、今回の改正により約400万円退職手当が減額となる。

議案賛否一覧

議案番号	件名	賛否		結果
議案第1号	泉南市情報公開条例及び泉南市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	賛成	16 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、大森、和気、梶本、河部、木下、中尾、竹田、成田、松本、森、堀口	原案可決
		反対	1 小山	
議案第2号	議会等の要求により出頭した者等に対する実費弁償条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致		原案可決
議案第3号	泉南市市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	全会一致		原案可決
議案第4号	泉南市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致		原案可決
議案第5号	泉南市総合福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	賛成	12 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、森、堀口	原案可決
		反対	5 小山、大森、和気、成田、松本	
議案第6号	泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	賛成	12 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、森、堀口	原案可決
		反対	5 小山、大森、和気、成田、松本	
議案第7号	平成25年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）	賛成	12 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、森、堀口	原案可決
		反対	5 小山、大森、和気、成田、松本	
議員提出議案第4号	議案第7号「平成25年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第2号）」に対する修正動議	賛成	5 小山、大森、和気、成田、松本	修正案否決
		反対	12 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、森、堀口	
請願第1号	市民生活を圧迫する国民健康保険税の値上げに反対を求める請願	賛成	5 小山、大森、和気、成田、松本	不採択
		反対	12 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、河部、木下、中尾、竹田、森、堀口	
委員会提出議案第4号	泉南市議会議員の議員報酬等に関する条例の臨時特例に関する条例の制定について	賛成	15 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、大森、和気、梶本、河部、木下、中尾、竹田、成田、松本、堀口	原案可決
		反対	2 小山、森	
委員会提出議案第5号	泉南市議会政務活動費の交付に関する条例の臨時特例に関する条例の制定について	賛成	14 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、大森、和気、河部、木下、中尾、竹田、成田、松本、堀口	原案可決
		反対	3 小山、梶本、森	
議員提出議案第3号	橋下徹大阪市長の「慰安婦制度は必要であった」との発言の撤回・謝罪を求める決議について	賛成	5 小山、大森、和気、成田、松本	原案否決
		反対	10 古谷、谷、田畑、岡田、渋谷、梶本、中尾、竹田、森、堀口	
		退席	2 河部、木下	

その他の議案結果

議案番号	件名	結果
泉南監報告第2号	例月現金出納検査結果報告	報告済
泉南監報告第4号	例月現金出納検査結果報告	報告済
泉南監報告第5号	例月現金出納検査結果報告	報告済
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認
報告第3号	専決処分の承認を求めるについて（泉南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）	原案承認
報告第4号	平成24年度大阪府泉南市一般会計予算繰越計算書について	報告済
報告第5号	平成24年度泉南市水道事業会計予算繰越計算書について	報告済
報告第6号	専決処分の承認を求めるについて（平成25年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））	原案承認
報告第7号	平成24年度泉南市土地開発公社経営状況について	報告済
報告第8号	平成25年度泉南市土地開発公社経営状況について	報告済

議会報編集委員会

委員長 田畑 仁
副委員長 渋谷 昌子
委員 木下 豊和
堀口 武視

お持ちしています
ご意見
ご感想

議会だよりに対するご意見・ご感想をお寄せください。
〒590-0592(住所不要) 泉南市議会事務局
TEL 483-0008 FAX 484-2085
e-mail: gikai@city.sennan.lg.jp

編集後記

今定例会も活発な議論がなされ、日々開かれた議会をめざしております。市民の皆様のご重なるご意見お待ちしております。